

「資料データベース構築等業務委託」公募型プロポーザル
質問書に対する回答について

質問1

- ・委託業務の範囲として、「伝承館で現在稼働しているデータベースからのデータ移行」とあります。3.目的を見ると、資料総数は約29万点とあります。この約29万点のデータを移行すると思っておりますが、メタデータおよびデジタルコンテンツそれぞれのおおよその件数を教えて下さい。例：メタデータ ○○レコード デジタルコンテンツ ○○ファイル またデジタルコンテンツについては、おおよそのデータ総容量を教えてください。
- ・移行対象のメタデータとコンテンツデータが約29万点という理解で宜しいでしょうか。またコンテンツデータについては、画像数、動画数、音声数、PDF数等、内訳をご教示ください。

回答1

- ・収集した資料の総数は約29万点ですが、入力済み（データ移行対象）は約24万点です。この24万点に対して、メタデータは81,208レコード、デジタルコンテンツは98,570ファイル、容量は約1.4TBです。なお、コンテンツデータの内訳は現行のデータベースに内訳をカウントする機能がないため、回答できません。

質問2

- ・現行データベースのサンプルを構築開始後受託者に貸与していただけるとのことですが、最終移行データも同様に貴機構より頂けるという認識で良いでしょうか。（現行システムからのデータ抽出作業はスコープ外と認識しています）

回答2

- ・最終移行データを提供します。

質問3

- ・「IIIF画像をサポートすること」と記載がございますが、作成したIIIF画像の利用シーンを教えていただけますでしょうか。また、IIIF画像に合わせて、IIIFマニフェストファイルも作成するという認識で良いでしょうか。

回答3

- ・IIIF画像は将来的なデジタルアーカイブの公開等（本業務で構築するデータベースとは

別システムになることもあり得る) で使用するために仕様に含めています。このため、IIIF 画像のマニフェスト作成は本業務には含まれません。ただし、IIIF 画像とマニフェストファイルとを紐付けて管理する機能は本業務で構築するデータベースの仕様に含まれます。

質問 4

- ・「14) 簿冊情報を持ち、簿冊に紐づく件名情報も管理すること。」とありますが、簿冊情報、件名情報以外に、その他管理対象となる情報はありますか。

回答 4

- ・本業務でいう「簿冊情報、件名情報」とは以下を指します。この 4 つの情報が管理対象です。

第一階層 資料群名 例：〇〇センター資料→資料の出所

第二階層 ファイル名 例：1 階事務室→資料の出所が大きい場合等の位置情報など

第三階層 ボックス番号 例：Box1→収集した資料を実際に入れている箱の番号

第四階層 アイテム名 例：〇〇が記された FAX 受信紙→上記の BOX に入っている資料の具体的な名前

質問 5

- ・5 業務の概要に、「資料データベースの利用場所は、伝承館とする。ただし、検索・閲覧等については、伝承館外からでもできるようにすること。」とあります。また、3 目的に、「本業務では収集資料の既存データベースを更新し、将来的なデジタルアーカイブ公開も見据えた新たなデータベースを構築する。」とあります。伝承館外からの検索・閲覧利用と、将来的なデジタルアーカイブ公開との違いなどを教えてくださいませんか。

回答 5

- ・伝承館外からの検索・閲覧は関係者（福島県、研究員等）を想定しています。資料の有無や内容確認の検索を主目的としますので、冊子や書籍の電子化は含みません。一方、デジタルアーカイブは広く一般の方に所蔵資料をデジタルデータとして公開するものですので、この場合には冊子や書籍の電子化も含み、この点が違いになります。

質問 6

- ・「③伝承館が資料データベースに登録するデータ（メタデータ、コンテンツデータ）の登録先はクラウド上のハードディスクとして、最低 4TB のディスク容量を確保すること。」と書かれています。メタデータおよびコンテンツデータを登録するための容量(システム領域、バックアップ領域は含まない)として、4TB のストレージをクラウド上に確保するという認識でよろしいでしょうか。

回答 6

- ・メタデータおよびコンテンツデータを登録するための領域として 4TB を確保することを仕様としています。4TB にシステム領域、バックアップ領域は含みません。

質問 7

- ・33) クラウドサーバへのセキュリティ対策として、「キーパスワードへのセキュリティポリシーの設定」とあります。貴機構のセキュリティポリシーのご提示をお願いいたします。

回答 7

- ・別紙「情報管理規程」及び「情報管理基準」をご確認ください。

質問 8

- ・ご提案をするにあたり目録と画像のサンプルデータを事前にご提供いただくことは可能でしょうか。理由は見積り算出にあたり必要のため

回答 8

- ・目録、画像ともにサンプルデータの事前提供はできませんが、仮イメージとして別紙「イメージデータ」を参考にしてください。なお、目録データ（メタデータ）は 73 のメタ項目を持つレコードが 81,208 レコードあります。これを業務の際には CSV 形式で提供します。なお、メタ項目は増えることがあります。画像データは拡張子やファイルサイズなどさまざまなものがあり、統一的ではないため、留意願います。

質問 9

- ・「初年度を除く年度ごとの保守・利用については本契約に含まない。」について、「初年度」とは令和 6 年度とみなしてよろしいでしょうか。

回答 9

- ・初年度は令和 6 年度を指します。

質問 10

- ・「本契約に含まれる令和 6 年度分の保守費用及びサービス利用料は月額で積算すること」について、想定しているサービス開始時期をお教えてください。

回答 10

- ・サービス開始時期は令和 6 年度においてデータベース構築・既存データの移行完了後です。このため、サービス開始時期はデータベース構築・既存データの移行作業の進捗によって変わります。想定としては 1 月ないし 2 月からのサービス開始です。

質問 11

・移行対象のメタデータについて、資料の種類がいくつあるか教えて下さい。

回答 11

・モノ、紙、写真、映像・音声、冊子・会報類、図書・雑誌、新聞、視聴覚資料、その他の9種類です。